

富山県知事

石井 隆一 殿

要 望 書

社団法人富山県建設業協会

東日本大震災の発生に伴う富山県発注工事への影響について（要望）

平素より、当協会に対しまして、格別のご理解のもと地域建設業の再生・強化のための諸施策の推進を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの東北地方太平洋沖地震並びに、それに伴う大津波により東北関東一円において未曾有の大災害が発生しました。被害に遭われた皆様に衷心よりお見舞い申し上げますとともに、当協会としましては、一刻も早い復興を願い、最大限の支援を行う所存であります。

さて、この大震災による住宅建設資材に関する生産拠点の損壊、物流の停滞、計画停電の影響、応急仮設住宅対応による需要の増加等により、建築関係工事において資材の需給状況に影響を受けており、構造用合板や断熱材等の供給の遅れや新規受注の停止等が発生し、今後も影響が続く状況となっております。

なにとぞ、貴殿におかれましては、現下の状況をご賢察の上、下記の事項において、特段のご理解とご配慮をお願いいたします。

記

- 一 現在施工中の工事において、建設資材の調達に大幅な遅れや納品見込の立たない資材が出ている現場については、工期の延長や工法・仕様の変更について適切な対応を図られたい。
- 二 需給状況の変化により市場価格が不安定になることが予想され、今後、資材価格が高騰する場合には、適切な対応を図られたい。
- 三 今後発注する工事については、震災復興等による需要の増大等によって市場価格の変化や供給の遅れが予測されることから、適切な単価に基づく設計及び工期の設定について配慮されたい。
- 四 今後、土木工事においても影響を受けることが予測されます。併せて適切な対応を図られたい。

平成23年4月5日

社団法人富山県建設業協会

会長 近藤 駿 明